

香港交易及結算所および香港証券取引所は、この発表の内容に関して責任を有しておらず、その正確性または完全性に関して何らの表示をすることもなく、この発表の全てまたは一部から生じる、もしくは依頼するいかなる損失についても、何らの責務がないことを表明します。



株式会社ニラク・ジー・シー・ホールディングス  
NIRAKU GC HOLDINGS, INC.\*

( 有限責任会社として日本で設立 )

( 証券コード: 1245 )

## プロフィット・ウォーニング

この発表は、香港証券取引所における上場規則(以下「上場規則」といいます)13.09 および(香港法第 571 章)証券先物条例パート XIVA に基づく内部情報に関する条項(上場規則に基づき定義されている通り)に従い、株式会社ニラク・ジー・シー・ホールディングス\*(以下「当社」といい、子会社を伴うときには「当グループ」といいます)が行うものです。

当社の取締役会(以下「取締役会」といいます)は、当社の株主および潜在的な投資家のみなさまに対して、2016年3月31日期末決算における監査前の当グループ連結経営管理決算書を事前審査した結果、当グループの2016年3月31日期末決算の連結税引き後純利益は、2015年3月31日期末決算に計上したそれと比較して顕著な減少を計上する見込みであることをご報告いたします。この減少は、主として、(i) いくつかの店舗における遊技客数減少に伴う貸玉収入の減少、(ii) 既存店舗における遊技機入れ替え加速及び、2015年4月にオープンした新規出店2店舗への遊技機導入による、パチンコ機及びパチスロ機購入費用の増加、(iii) 業績不振1店舗の減損会計処理、(iv) 2016年3月31日決算期間中に香港証券取引所メインボードへ株式上場したことに関連する費用の発生、によるものです。

当社は引き続き、当グループの2016年3月31日期末監査前連結業績をまとめ上げる過程にあります。このプロフィット・ウォーニングの発表は、あくまでも取締役会による監査前の当グループ連結経営管理決算書の事前査定に基づくものであり、当該決算書については最終的な取りまとめがなされなければならず、また必要であれば、その他の調整の可能性があり、当社の監査人によって確認および監査されているわけではありません。当社の株主および潜在的な投資家のみなさまには、2016年5月20日頃に予定している当社の2016年3月31日期末決算発表を熟読していただくようお願いいたします。

本書は、英語の原文を参考のために日本語訳したものです。日本語版と英語版に相違がある場合は英語版が正しいとみなされます。翻訳による誤解はいかなる場合においても株式会社ニラク・ジー・シー・ホールディングスの責任とはされませんのでご了承下さい。

当社の株主および潜在的な投資家のみなさまには、当社株式を取引する際に注意していただくようお願い申し上げます。

取締役会を代表して  
株式会社ニラク・ジー・シー・ホールディングス  
取締役会議長、執行取締役 兼 最高経営責任者  
谷口 久徳 (JEONG Seonggi)

2016年4月26日 日本国福島

この発表時点において、当社の執行取締役は谷口久徳 (JEONG Seonggi)、独立非業務執行取締役は森田弘昭、中山宣男、東郷正春、熊本浩明です。

\* 名称を明示する目的のために使用しています。